

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成27年5月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成27年5月1日～平成27年5月31日 58 件

(うち、放射性物質関連 3 件)

(2) 内訳

項目	件数	主な内容
① 食品安全委員会関係	8 件	
委員会	2 件	アンケート結果(1 件)他
リスクコミュニケーション	6 件	食の安全ダイヤル(2 件)、訪問学習(1 件)、HP引用(1 件)他
基本法	0 件	
② 食品健康影響評価関係	11 件	
評価全般	0 件	
化学物質系	9 件	食品添加物(2 件)、農薬(2 件)、ビタミンA(1 件)、カフェイン(1 件)、アルミニウム(1 件)、トランス脂肪酸(1 件)、カドミウム(1 件)
生物系	0 件	
新食品	1 件	遺伝子組換え食品(1 件)
プリオン	1 件	SRM部位(1 件)
その他	0 件	
③ 食品一般(リスク管理等)関係	38 件	
化学物質系	6 件	食品添加物(3 件)、農薬(2 件)、器具・容器包装(1 件)
生物系	1 件	かび毒・自然毒(1 件)
新食品	3 件	健康食品(2 件)、遺伝子組換え食品(1 件)
プリオン	0 件	
衛生関係	16 件	安全性(8 件)、衛生管理(3 件)、食中毒(2 件)、異物混入(1 件)、輸入食品(1 件)他
食品表示関係	9 件	期限表示(1 件)、アレルギー表示(1 件)他
その他	3 件	放射性物質(3 件)
④ その他	1 件	

(参考) 問い合わせ件数推移

H26年								H27年				
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
55	54	89	49	65	59	56	52	56	48	63	51	58

(3) 主な質問とその回答

○食品健康影響評価関係

【アルミニウム】

・アルミニウムは食品添加物に使用されているようだが、健康に悪いという話を聞いたので、教えてほしい。

⇒アルミニウムは、硫酸アルミニウムアンモニウムや硫酸アルミニウムカリウムとして膨脹剤などに使用されており、食品衛生法に基づく規格基準が設定されている。

また、JECFA (FAO/WHO 合同食品添加物専門家会議)において、繁殖系及び発達神経系に健康影響がある可能性があることから、**耐受週間摂取量 (暫定) ***を2mg/kg 体重/週と設定しており、この量は体重50kgの人なら1週間に100mg という量になる。

なお現在のところ、アルミニウムの摂取が原因でアルツハイマー病が発症するとは言えない、とされており、アルミニウムに限らず、バランスの取れた食生活を心がける事が重要である。

また当委員会のホームページにもアルミニウムについての関連情報を掲載しており、参考にさせていただきたい。

***耐受週間摂取量**：人が一生涯食べ続けても健康への悪影響がないと推定される、一週間当たりの摂取量

【トランス脂肪酸】

・トランス脂肪酸は、海外で規制されていると聞いた。日本の規制の状況などについて教えてほしい。

⇒トランス脂肪酸は、欧米で使用禁止になっているわけではない。食品安全委員会では、トランス脂肪酸の健康影響評価を行った。世界保健機構 (WHO) では心血管系疾患リスクを低減し、健康を増進するための目標として、トランス脂肪酸の摂取量を総エネルギー量の1%未満に抑えるように提示している。

日本人のトランス脂肪酸の摂取量の平均値は0.3%程度で、目標数値の1%を下回っており、通常の食生活では健康への影響は小さいと考えられる。また、食品中のトランス脂肪酸については、日本のメーカーも低減の取組をしている。ただし、トランス脂肪酸に注意を払いすぎると、工業的には飽和脂肪酸が増加してしまうおそれがある。

なお、飽和脂肪酸については、「日本人の食事摂取基準 (2010 年版)」での目標量 (総エネルギー量の7%未満) の上限を超える性・年齢階級があることから、飽和脂肪酸については、注意することが必要である。また、脂質に偏った食事をしている人は注意が必要であり、バランスの良い食事が大切である。

当委員会ではトランス脂肪酸について、ホームページやフェイスブックによる情報発信を行っている。